



FAX 047-324-8539

東京歯科大学 市川総合病院
地域医療連携室
047-322-0151 内線(2214)

診療情報提供書(椎体骨折依頼書)

ID :

貴医療機関名	ご担当医
--------	------

ふりがな	生年月日	性別
患者様名	M・T・S・H 年 月 日 (才)	男・女
住所	TEL: () 携帯: ()	

骨折部位	胸椎 高位(T)	腰椎 高位(L)
画像検査	MRI 撮影済 ・ 未撮影	
骨密度	骨塩定量結果 : 有 ・ 無 YAM値	
骨粗鬆症治療歴	無	
	有 内服(薬剤名) 注射(薬剤名)	
既往歴	糖尿病 : 無 有	
手術歴	無 ・ 有 年 月 術式 : 無 ・ 有 年 月 術式 :	
アレルギー薬剤	: 無 ・ 有() 造影剤アレルギー : 無 ・ 有()	
移動方法	: 歩行 ・ 車椅子 ・ ストレッチャー	

当院MRI予約日時:	年 月 日 (午前・午後)	時 分
------------	---------------	-----

市川東病院様 MRI予約日時:	年 月 日 (午前・午後)	時 分
-----------------	---------------	-----

当院診察予約日時:	年 月 日 (午前・午後)	時 分
-----------	---------------	-----

骨粗鬆症性椎体骨折の低侵襲治療法 Balloon Kyphoplasty (BKP)

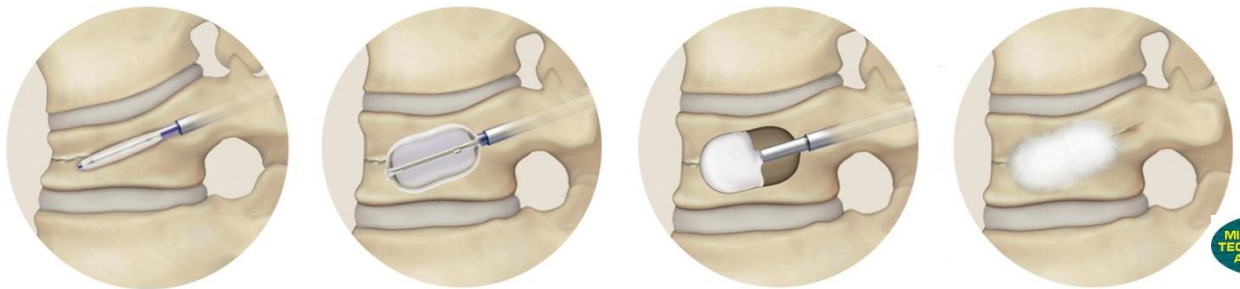
適応症例

●原発性骨粗鬆症による有痛性の椎体骨折

※十分な保存加療によっても疼痛が改善されない場合
1回のOPEで1椎体の治療が可能

●多発性骨髄腫及び転移性脊椎腫瘍の有痛性の椎体骨折

※既存療法に奏効しない、または奏効しないと考えられる場合
1回のOPEで3椎体までの治療が可能



期待される効果

- ・疼痛の緩和
- ・骨折椎体の安定
- ・椎体高の復元

適応外症例

- ・骨折の状態によりBKPシステムを使用することが困難な患者（椎弓根骨折や破裂骨折を有する場合及び扁平椎の場合等）
- ・対象椎体後壁の骨折がCTで確認された場合
- ・全身状態が悪い、全身麻酔に耐えられない場合。

このような患者さんに有効な治療です。

- ✓ 1ヶ月経過しても、まだ痛がっている。
- ✓ 2週間程度経過しても大分痛がっている。
- ✓ MRI T2強調像で限局高信号、広範低信号がある。
- ✓ 椎体内にクレフト（空洞）がある。

悩まれる症例がありましたら、お気軽にご相談下さい!

東京歯科大学市川総合病院 整形外科（医師名 青山、二宮、海苔）
お問合せ先:地域医療連携室 047-324-8559